

未来を切り拓くやんばるっ子

国・県の施策等

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 小・中学校学習指導要領
- 認定こども園・保育要領
- 学校保健安全法
- 中央教育審議会答申等
- 幼稚園教育要領
- 第3期教育振興基本計画
- 沖縄21世紀ビジョン実施計画
- 学校教育における指導の努力点
- 新学力向上推進プロジェクト
- いじめ防止対策推進法

目指す子ども像

- 生きて働く質の高い知識・技能を習得する子
- 学んだことを活用し、お互いの気づきを大切にしながら試行錯誤する子
- 自他を認め、自己の生き方を探求し、粘り強く挑戦し続ける子
- 実社会の一員として、郷土に誇りを持ち、持続可能な社会の創り手となる子

本地区の教育環境

- 学校数(令和元年5月1日現在) 公立幼稚園 26園(休園7)
- 認定こども園 3園
- 小学校42校(分校1)(休校2)
- 中学校22校(小中併置校等6)
- 児童・生徒数
- 小学校7861人 中学校3759人
- 教職員数
- 小学校743名 中学440名
- 関係教育機関
- 公立高校 7校
- 特別支援学校 2校
- 名科大学 沖縄高专
- 北部教育研修センター

教育理念

「人材を以て資源と為す」教育活動の推進

そろえる・つなぐ・徹底する

何を学ぶか

何ができるようになるか

- 新学習指導要領による教育課程の編成・実施(小学校)
- 新学習指導要領による教育課程の着実な編成と移行(中学校)
- 特別活動・総合的な学習の時間の新学習指導要領による着実な実施
- 考え議論する道徳教育の充実
- プログラミング教育の実施
- 外国語・外国語活動の着実な実施

方針

- 1 『問いが生まれる授業サポートガイド』等を活用し主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進し資質・能力を育む
- 2 全教職員が参画してカリキュラム・マネジメントを推進し、教科横断的な視点で資質・能力を育む
- 3 沖縄県学力向上推進5か年プラン・プロジェクトIIの浸透を図り、キャリア教育の視点を重視して資質・能力を育む
- 4 各種研修やOJTの充実を図り、一人一人が教職員育成指標に示されたキャリアステージに応じた資質・能力を身に付ける

何が身に付いたか

(目標・指導・評価の一体化)

- 新指導要領による資質・能力を育む評価(小学校)
- 新指導要領による資質・能力を育む評価の研究(中学校)
- 学校評価による学校組織マネジメントの評価
- 国頭教育フロンティアプラン実施状況調査の活用

実施するために何が必要か

- よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るため、学校経営ビジョンを保護者・地域社会と共有する
- 業務の適正化を図り、持続可能な運営体制を構築する
- 教育課程を軸に学校教育の改善・充実の好循環を生み出す
- 安心・安全な学校づくりのため危機管理マニュアルの見直しを図る
- ICT機器の整備と指導技術の向上

子ども一人一人の発達をどのように支援するか

(取組事項)

- | | | |
|-------------|------------------|-------------------|
| ○豊かな心の育成 | ○確かな学力の育成 | ○健やかな体の育成 |
| ①道徳教育の充実 | ①教育課程の効果的な展開 | ①たくましい心と体を育む教育の推進 |
| ②生徒指導の充実 | ②学習指導の工夫・改善・充実 | ②食育の推進 |
| ③キャリア教育の充実 | ③国際理解教育・外国語教育の推進 | ③学校安全防災教育の推進 |
| ④特別活動の充実 | ④情報教育の充実 | |
| ⑤特別支援教育の充実 | ⑤へき地教育の充実 | |
| ⑥人権・平和教育の充実 | | |
| ⑦環境教育の充実 | | |
- 教職員の資質向上 ●生涯学習・社会教育の充実
●幼児教育の充実 ●子供の貧困対策の推進

どのように学ぶか

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた校内研修や校内OJTによる授業改善の充実
- 児童生徒の評価を生かした授業改善の充実
- 個に応じた指導の充実
- 諸調査や学校支援訪問を活用した授業改善

豊かな心の育成

- 不登校、前年度比で1割減
- 全国学力学習状況調査質問紙で全学校、「自分には良いところがあると思いますか」の調査項目で肯定的な割合が前年以上
- 「いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか」の調査項目で前年以上

数値目標

確かな学力の育成

- 全国学力調査、全学校全国平均以上(小学校)
- 全国学力調査、全学校全教科県平均との差が5ポイント以内(中学校)
- 学力到達度調査、小中学校県平均

健やかな体の育成

- 命に関わる重大事件・事故の発生件数ゼロ
- 体力・運動能力調査、泳力調査で県平均
- 「毎日同じ時間に寝ていますか」の調査項目で肯定割合が80%以上
- 虫歯の治癒率各学校前年より改善

確かな学力の育成

- 評価場面の精選と評価を活かした授業改善
- フォーカスシートを活用した学力向上マネジメントの推進

最重要課題

生徒指導の充実

- 児童生徒理解に基づいた学級経営の充実
- チーム支援体制を基盤とした不登校支援の充実

令和元年度の現状

豊かな心の育成

- 毎月の問題行動調査 R元12月末現在()は前年不登校小学校56人(53人)中学校110人(121人)
- 暴力行為小学校153件(157件)中学校70(46件)
- いじめ小学校606件(500件)中学校280件(147件)
- 全国学力学習状況調査質問紙H31年度()は前年自分には良いところがあると答えた割合
- 小学校39.3%(40.2)、中学校23.6%(26.6)
- 学校のきまり(規則)を守っていますか
- 小学校46.4%(41.8)、中学校66.9%(67.1)
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがある
- 小学校21.7%(17.9)、中学校11.2%(11.2)
- 今住んでいる地域の行事に参加している
- 小学校37.9%(37.5)、中学校25.5%(23.9)
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 小学校84.1%(86.7)、中学校79.6%(79.8)

確かな学力の育成

- 県到達度調査平均正答率R元年度()は県
- 小3国語65.0(68.1)算数 64.2(70.4)
- 小4算数49.9(51.7)
- 小5国語43.7(48.0)算数51.0(59.5)理科47.9(52.8)
- 小6算数62.8(65.4)
- 中1数学43.7(51.4)
- 中2国語56.4(59.5)社会57.5(59.9)数学49.8(52.7)
- 理科 41.9(45.4)英語 52.3(56.9)
- 全国学力学習状況調査正答率 H31年度()は全国
- 小6国語 66.4(63.8) 算数 65.5(66.6)
- 中3国語 63.1(72.8) 数学 47.9(59.8)
- 英語 44.9(56.0)
- 授業で課題解決に向けて自分で考え自分で取り組んでいたと思う
- 小6 35.3(33.0) 中3 31.8(29.3)
- 授業での自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなど工夫しながら発表していたと思う
- 小6 24.3(24.7) 中3 15.7(18.1)

健やかな体の育成

- 新体力テスト結果令R元年度()は県ものこを最後までやり遂げてうれしかったことがある
- 小学校73.9(72.6)中学校70.1(70.4)
- 朝食は毎日たべますか。
- 小学校79.9(81.8)中学校75.1(76.5)
- 失敗を恐れずに挑戦することができる
- 小学校41.8(40.6)中学校33.7(34.5)
- 全国学力学習状況調査結果R元年度()は前年毎日同じくらい時刻に寝ている
- 小学校34.5%(34.9)中学校58.2%(37.8)
- 毎日同じくらいの時刻に起きている
- 小学校52.4%(51.9)中学校58.2%(56.7)
- 児童生徒の活躍状況調査前期(スポーツ活動部門)
- 小学校 全国大会規模 2(女子相撲個人優勝、男子バスケットU-12代表)
- 中学校 全国大会規模 2(女子ウエイトリフティング優勝、女子キックボクシング優勝)